

一般廃棄物の現況と推移(平成25年度実績)

1 ごみの排出量及び県民1人1日当たりの排出量の推移

- 平成25年度の県内のごみの総排出量は865千トンで、県民1人1日当たりの排出量は1,018g/人日(前年度3g/人日減)でした。
- 平成16年以降減少傾向にあった総排出量及び1人当たりの排出量は、平成23年度において東日本大震災の影響から大きく増加し、以降も高い水準で推移しております。平成24年度と比較しますと、計画収集量が若干増加しましたが、直接搬入量及び集団回収量は減少しております。

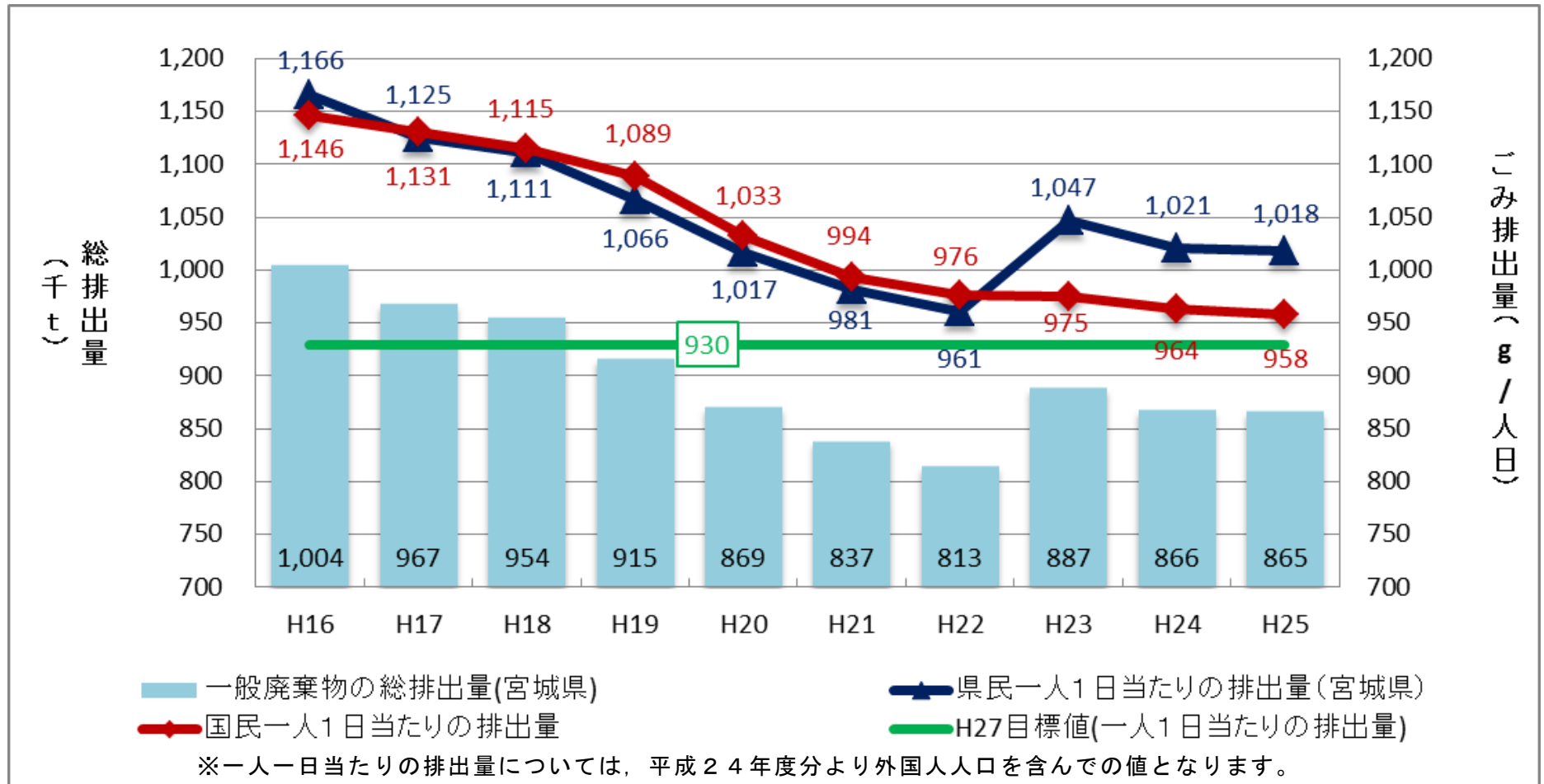


図1 ごみの排出量の推移

2 一般廃棄物のリサイクル（再生利用）率の推移

- 平成25年度の県内の一般廃棄物のリサイクル量は145千トンで、これに事業者の自主的再生利用の実績（94千トン）を加えた宮城県内のリサイクル率は、25.0%でした。
- 平成24年度と比較しますと、全体のリサイクル量が若干上昇し、先述のとおり総排出量が減少したため、リサイクル率は上昇しております。

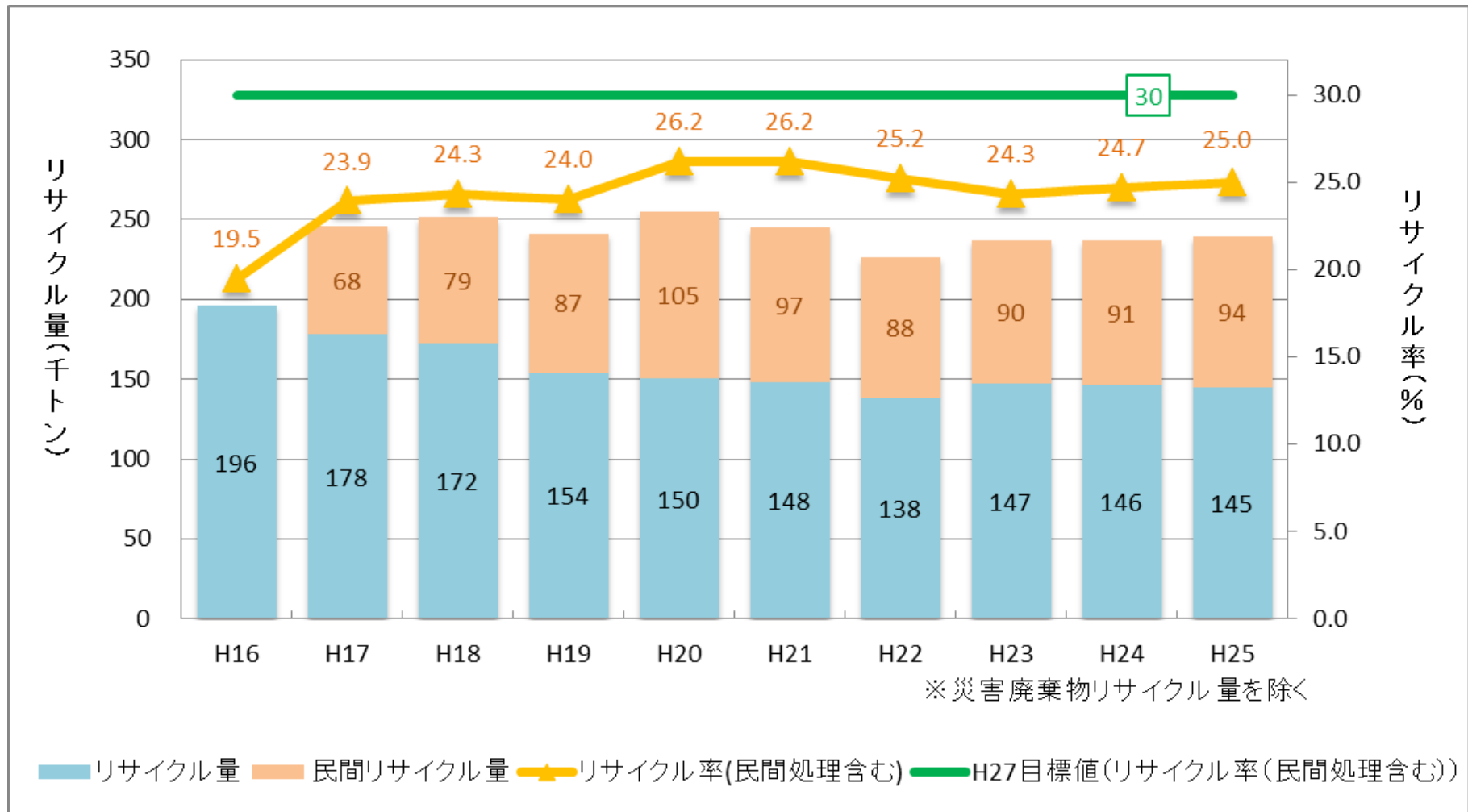


図2-1 県のリサイクル率の推移

○ 事業者の自主的再生利用を除く再資源化量は 145 千トン、リサイクル率は 16.8%で、全国平均を大きく下回っております。

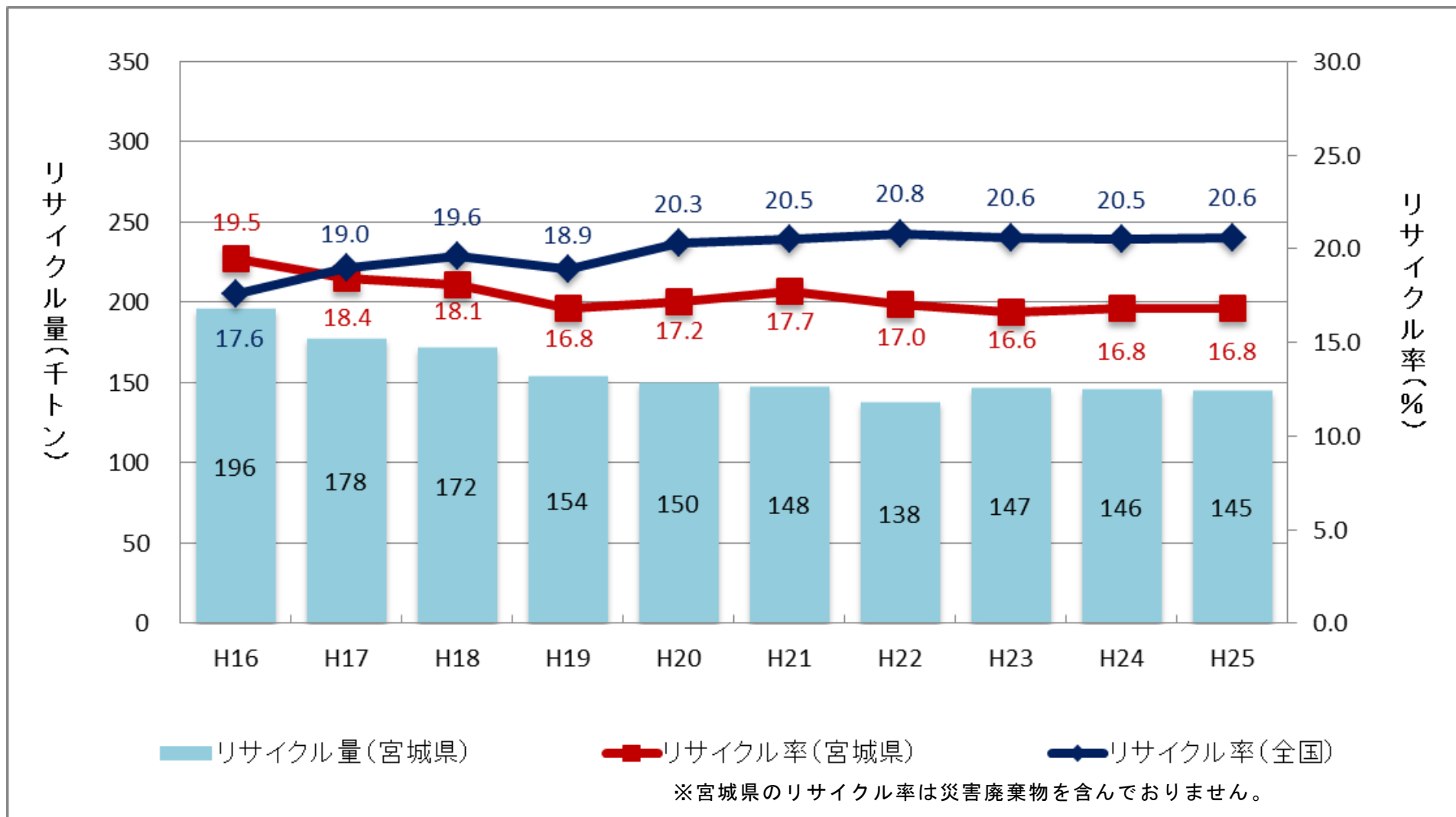


図 2-2 県と国のリサイクル率の比較

3 一般廃棄物の最終処分量・最終処分率の推移

- 平成25年度に埋立場へ最終処分されたごみは116千トンです。平成24年度に比べ若干増加しました。最終処分率につきましても、平成24年度と比べ0.3ポイント程増加しております。

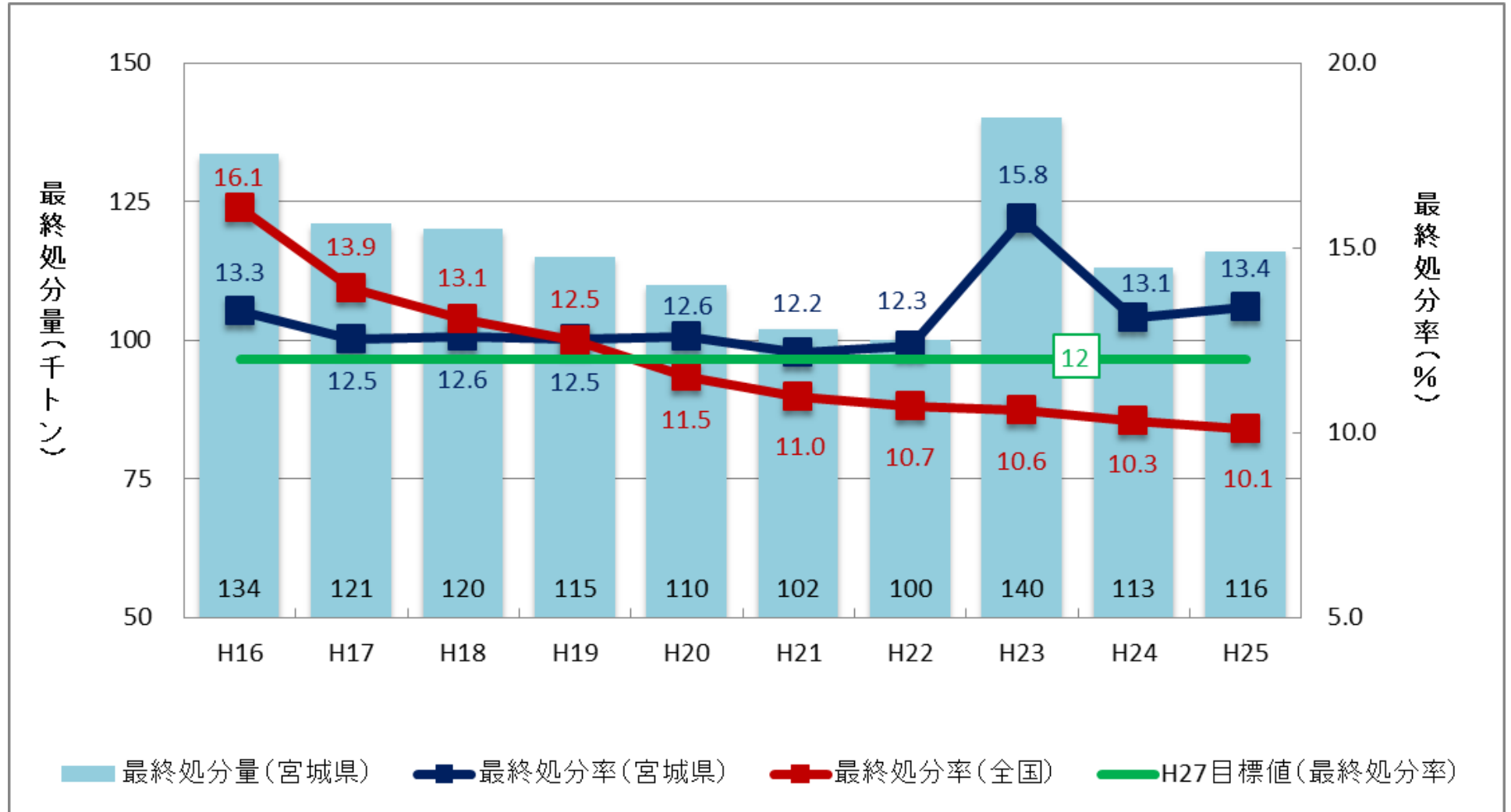


図3 最終処分量及び最終処分率の推移